

DOUBLE F - UKIDAMA EDITION -



浮玉ガラスをアップサイクルしたグラスウェア第一弾

かつて浮玉だったことを思い出させるなんとも言えない深みのある青緑色。
木や石、コンクリートなど様々な素材を受け止めるやさしい風合いに仕上がりました。

漁業用ガラス製浮玉 100%を再利用しています
リサイクルのため、ロットごとに色味や泡の入り方が違います。
その風合いも含めてお楽しみください。



製品底には FF マークの
サンド加工が入ります
(風鈴以外)



NEW
UKIDAMA 一輪挿し
F-75212 ¥4,000 75212.3
最大70 高65
1×36=36p/c 入

NEW
UKIDAMA 花器
F-75213 ¥4,500 75213.0
最大85 高80
1×24=24p/c 入

NEW
UKIDAMA ピッチャー
F-75214 ¥28,000 75214.7
最大120-160 高190 容800
1×6=6p/c 入

NEW
UKIDAMA 蚊遣り
F-75215 ¥12,000 75215.4
最大80-180 高90
1×12=12p/c 入

NEW
UKIDAMA 風鈴
F-75216 ¥6,000 75216.1
最大84 高76
短冊/不織布(日本)、紐/綿(日本)、
ビーズ/アクリル樹脂(中国)、舌/クリスタルガラス(日本)
1×36=36p/c 入
※風鈴の舌のみ浮玉ガラスではありません。



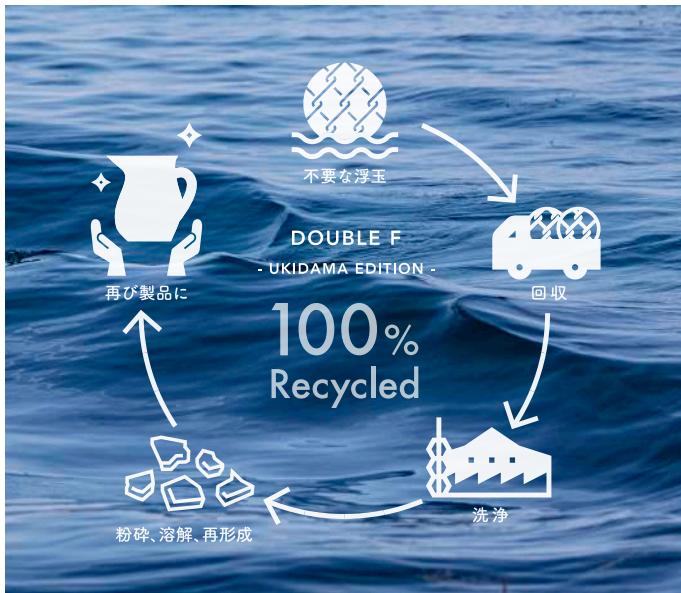


津 軽
びいどろ

DOUBLE F - UKIDAMA EDITION -



不要になり、様々な理由から漁港に積み上げて放置された浮玉。回収して一つひとつ網を外し綺麗に洗浄した後、水分を拭き取り、粉碎、溶解を経て職人の手で再度成形します。



浮玉ガラスをアップサイクルしたガラスウェア

ガラス製の浮玉は、時代とともに樹脂製に切り替わり、現在ではほとんど使われなくなりました。漁師の廃業や、廃棄が難しいなどの理由から、漁港に積み上げられて放置されることもあり、処分に困った漁師たちから北洋硝子に相談が寄せられることが増えました。私たちは浮玉製造を担って来たガラス工場として「今ある資源を無駄にしたくない」「青森の美しい景色を守りたい」との想いから、ガラス製の浮玉を回収し、特別シリーズの製品として再生をしました。深みのある青緑色や気泡は、かつて海に浮かんでいた浮玉ならではの素朴な表情です。青森の海に想いを馳せ、趣のある風合いをお楽しみください。



津軽びいどろダブルF について

津軽びいどろを製造する北洋硝子は1949年、漁業用の浮玉（うきだま）工場として創業しました。北洋硝子の浮玉は、黒潮に乗って遙かアメリカ西海岸に流れ着く事もあり、現地のビーチコーマーたちは浮玉に刻印された「北」というマークを「ダブルF」と呼び珍重していたそうです。津軽びいどろ「ダブルF」シリーズの製品は、かつて浮玉を吹いていたガラス職人達の技術と精神を受け継ぎ、北洋硝子で一つひとつ手作りされています。

